

令和7年中交通事故発生状況

	人身事故件数	死者数	負傷者数
静岡県	16,511	72	20,605
増減数(前年比)	-930	-16	-1,275
浜松西警察署管内	528	1	664
増減数(前年比)	-43	-2	-75

【浜松西警察署管内人身事故の各種事故別】

〔令和7年12月末 確定数〕

	件数	死者数	負傷者数
幼児事故	6	0	6
園児事故	4	0	5
小学生事故	11	1	14
中学生事故	9	0	9
高校生事故	43	0	41
高齢者事故	193	0	105
高齢ドライバー事故	133	1	156
歩行者事故	40	0	42
自転車事故	80	1	80

	件数	死者数	負傷者数
二輪車(原付含む)事故	51	0	56
若者起因	93	0	122
初心ドライバー事故	19	0	22
飲酒運転事故	0	0	0
カーブ事故	14	1	20
タクシー事故	1	0	1
交差点内事故	230	0	276
夜間事故	104	0	135

※当事者の状態により、各種事故の各項目に重複計上されるため、浜松西警察署管内合計値とは一致しません。

⚠️ 令和8年4月1日から自転車に青切符が適用されます ⚠️

自転車の指導取締りの基本的な考え方

自転車の交通違反を認知した場合、基本的には現場での「指導警告」を行います。
ただし、交通事故の原因となったり、歩行者や他の車両にとって危険・迷惑となったりするような「悪質・危険な違反」であったときは、取締りを行います。
指導取締りの基本的な考え方は、青切符導入後も変わりません。



携帯電話使用等(保持)
12,000円

16歳以上
が対象

反則行為と反則金の一例

7,000円	○遮断踏切立入り
6,000円	○信号無視 ○安全運転義務違反 ○通行区分違反(逆走, 歩道通行等) ○横断歩行者等妨害等
5,000円	○指定場所一時不停止等 ○無灯火 ○自転車制動装置不良
3,000円	○並進禁止違反 ○軽車両乗車積載制限違反(二人乗り等)

交通反則通告制度とは

「反則行為※」をした16歳以上の運転者が取締りを受けると、青切符(反則行為となるべき事実の主旨等が記載された書面)が交付され、定額の反則金の納付が通告されます。通知を受けた者が反則金を納付したときは、刑事手続へ移行せず、起訴されない(いわゆる「前科」もつかない)制度をいいます。

※反則行為: 道路交通法の違反行為のうち、信号無視や指定場所一時不停止等といった、警察官が実際に見て、明らかに違反行為を行ったと判断できるものとして定められたもの

★詳細は警察庁のサイトをご確認ください。

警察庁 自転車 交通安全

検索

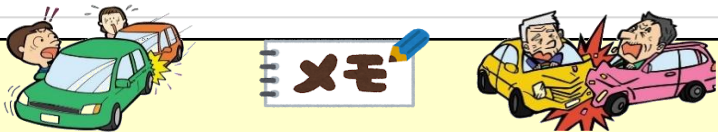
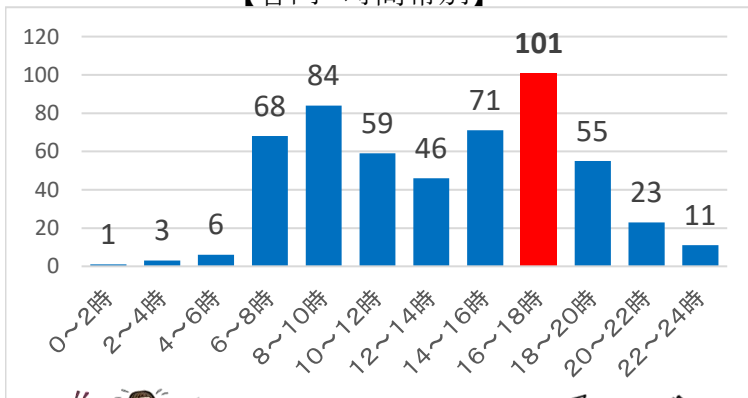
浜松西警察署管内 交番別交通事故発生状況

[令和7年12月末 確定数]

交番駐在	地区別	件数	死者数	負傷者数
入野	入野町	87	0	123
	大平台1丁目	0	0	0
	大平台2丁目	3	0	5
	大平台3丁目	7	0	7
	大平台4丁目	4	0	5
	西鴨江町	8	0	8
	西都台町	2	0	2
	志都呂町	2	0	2
	志都呂1丁目	11	0	11
	志都呂2丁目	23	0	31
神久呂	西山町	34	0	39
	神ヶ谷町	13	0	15
	神原町	8	0	9
	大久保町	11	0	14
雄踏	宇布見	42	0	54
	山崎	7	0	9
	雄踏1丁目	14	0	19
	雄踏2丁目	3	0	3
篠原	篠原町	45	0	63
	坪井町	25	0	28
	馬郡町	12	0	14

交番駐在	地区別	件数	死者数	負傷者数
舞阪	長十新田	2	0	3
	浜田	8	0	9
	弁天島	7	0	9
	舞阪	16	0	20
館山寺	深萩町	0	0	0
	呉松町	3	0	5
	平松町	2	0	2
	白洲町	2	0	2
	館山寺町	4	1	7
	庄内町	1	0	1
	協和町	1	0	1
	庄和町	0	0	0
和地	伊左地町	28	0	32
	和地町	6	0	8
	湖東町	46	0	52
	大山町	6	0	9
	和光町	6	0	7
	桜台1丁目	4	0	4
	桜台2丁目	1	0	1
	桜台3丁目	2	0	3
	桜台4丁目	0	0	0
	桜台5丁目	0	0	0
	桜台6丁目	1	0	2
	佐浜町	3	0	4
	古人見町	3	0	3
大人見町	14	0	18	
村櫛町	1	0	1	
合計		528	1	664

【管内 時間帯別】



朝と夕方の通勤・通学の時間帯に事故多発
全体の6割以上が追突・出会い頭事故

【管内 路線別】

区分	件数
国道	1号 16 その他 34
県道	主地道 168 一般県道 43
市道	239
その他	28
合計	528



・浜松環状線
・雄踏街道
沿いで
交通事故が多発！

心と時間に ゆとりをもった 運転や行動をしましょう